

## ◆胃がん検診精度管理調査における市町の評価に関して◆

＊ 本調査は、平成23年度（調査対象年度は平成21年度）から開始しており、14年目の調査となります。

### 【調査項目】

（1） 検診実施体制整備に関する調査（調査対象年度：令和6年度）

①検診対象者の情報管理、②受診者の情報管理、③受診者への説明及び要精検者への説明、④精密検査結果の把握、精検未受診者の特定と受診勧奨、⑤地域保健・健康増進事業報告、⑥検診機関（医療機関）の質の担保（胃部エックス線検査：27項目、胃部内視鏡検査：27項目）

（2） 検診の精度管理把握に関する調査（調査対象年度：令和4年度）

①受診率の集計、②要精検率の集計、③精検受診率、未受診率の集計、④がん発見率の集計、⑤陽性反応適中度の集計、⑥早期がん割合の集計、⑦粘膜内がん、非浸潤がんの集計の26項目

### 【評価方法】

市町から提出のあった調査項目への回答に基づいて、次の方法で評価しています。

| ランク | 調査項目          | 項目数             |
|-----|---------------|-----------------|
| A   | すべて満たしている     | 53項目 すべて満たしている  |
| B   | 一部満たしていない     | 1～8項目 満たしていない   |
| C   | 相当程度満たしていない   | 9～16項目 満たしていない  |
| D   | 大きく逸脱している     | 17～24項目 満たしていない |
| E   | さらに大きく逸脱している  | 25～32項目 満たしていない |
| F   | きわめて大きく逸脱している | 33項目以上 満たしていない  |
| Z   | 回答がない         |                 |